

国内の小児における肺炎球菌莢膜血清型の疫学的検討（ニューモキャッチ） —マイクロバンクへの保存と提出方法—

『微生物学検査依頼書』『マイクロバンク』『滅菌綿棒』『滅菌ピペット』をお送りいたします。
以下の手順に従って検体発送の準備をお願いいたします。

- ① 18～24 時間純培養した検査対象となる幼若菌を滅菌綿棒等でとり、バイアル（マイクロバンク）中の液体培地に濃度がマックファーランド 3～4*（約 10^9 CFU/mL）に相当するように浮遊させます。

* マックファーランドとは菌液の濁度から菌量を推定する際に用いる単位です。



- ② 浮遊菌をビーズに付着させるためバイアル（マイクロバンク）を4～5回上下（転倒混和）させます。

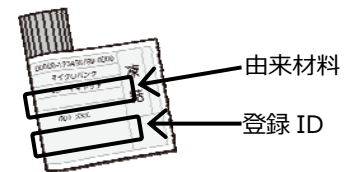


- ③ バイアル（マイクロバンク）浮遊菌液を滅菌ピペットで残らず吸引します。

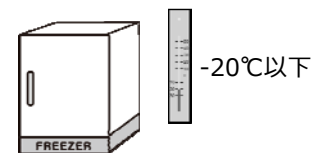


- ④ 付属の検体ラベルに「登録 ID」を明記し、バイアル（マイクロバンク）に貼付してください。

※ 1 症例あたり複数の検体を提出する場合は、ラベルに由来材料を明記してください。



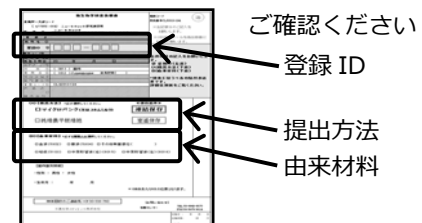
- ⑤ 回収までバイアル（マイクロバンク）をフリーザー（-20℃以下）に入れ保存してください。



- ⑥ 検査伝票（微生物学検査依頼書）に必須項目のご記入をお願いします。

- 登録 ID（④検体ラベルと同じ ID です）
- 提出方法
- 由来材料

※ 1 検体あたり 1 枚の伝票が必要です。



- ⑦ 菌株回収のご予約をお願いいたします。
LSI メディエンス（旧：三菱化学メディエンス）の担当者が回収に伺います。

- (1) **バイアル（マイクロバンク）**をバリアパウチに入れて密閉して下さい。
- (2) **依頼書**と共に輸送袋に入れ、回収者にお渡しください。

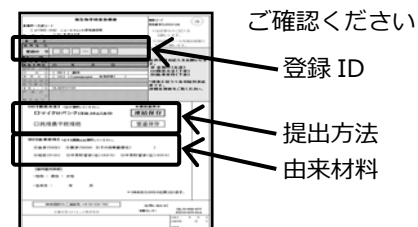


※ ご予約方法の詳細は検査キット内に同封しておりますので、そちらをご確認ください。

国内の小児における肺炎球菌莢膜血清型の疫学的検討（ニューモキャッチ） —純培養平板培地の提出方法—

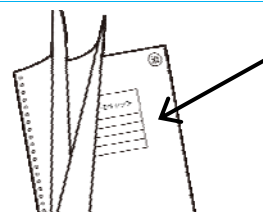
『微生物学検査依頼書』をお送りいたします。
以下の手順に従って検体発送の準備をお願いいたします。

- ① 検査伝票（微生物学検査依頼書）に必須項目のご記入をお願いします。
- 登録 ID
 - 提出方法
 - 由来材料



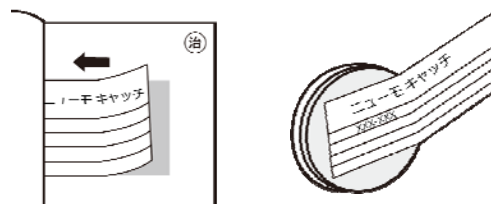
※ 1 検体あたり 1 枚の伝票が必要です。

- ② 検査伝票（微生物学検査依頼書）の 3 枚目に純培養平板培地提出用のラベルがあります。



- ③ 3 枚目のラベルをはがして純培養平板培地の底にラベルを貼ってください。

※ 1 症例あたり複数の検体を提出する場合は、ラベルに由来材料を明記してください。

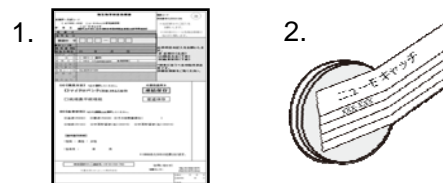


- ④ 回収まで、室温で保存をお願いします。

※ 室温以外の方法で検体を保存される場合は、検体回収のご予約電話時にお知らせください。

- ⑤ 菌株回収のご予約をお願いいたします。
LSI メディエンス（旧：三菱化学メディエンス）の担当者が回収に伺いますので、以下 2 点を回収者にお渡しください。

1. 微生物学検査依頼書
2. 純培養平板培地



※ ご予約方法の詳細は検査キット内に同封しておりますので、そちらをご確認ください。

ご不明な点等ございましたら、ニューモキャッチ研究事務局までご連絡ください。
(TEL : 03-6228-4881 E-mail : info@pneumocatch.jp)